

仕様書

材料・ナノテクノロジー部

1. 件名

セルロースナノファイバーの市場及び技術動向調査

2. 目的

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）は、ナノテクノロジー・材料技術分野の激しい国際競争を我が国が勝ち抜くための技術開発を推進しており、同分野の技術開発事業の企画・立案、マネジメント等に資するための情報基盤としてロードマップを策定している。

2019年度に実施したNEDO調査事業「セルロースナノファイバーの市場及び技術動向調査」（委託先 みずほ情報総研株式会社）では、セルロースナノファイバー（以下「CNF」という。）による市場創造戦略とロードマップを策定し、2030年には2兆円産業に育成していくことを目標として掲げた報告書をまとめている。その戦略の中で、市場拡大の課題は製造コストが高いことであり、大幅なコストダウンのための革新的技術開発が必要との結果を受けて、NEDO委託/助成事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発（2020年度～2024年度）」の中で、上記ロードマップに沿ったコストダウン及び自動車、建材、家電等の多様な市場用途開発を進めているところである。

前回の調査及びロードマップ作成から3年が経過していることから、本調査では、CNFの技術面・市場面等の最新状況を把握するとともに、今後の普及・市場拡大に向けた課題及び解決策を検討し、ロードマップ、戦略を更新する。

3. 内容

上記の目的を達成するため、以下の項目について実施する。なお、実施にあたっては、NEDOとの緊密な連携のもとで行うものとする。

- (1) 各種文献調査や有識者へのヒアリング等を通じて、CNFに関する国内外の技術開発、市場の最新動向を収集し整理し、取り組みを強化すべき観点を抽出する。
- (2) (1)で整理したものを基礎材料として、今後の普及・市場拡大に向けた課題及び解決策を作成するため、産学官の有識者によって構成される検討会を開催し、検討会での議論等を基に解決すべき課題の整理を行う。なお、検討会は2回程度開催することとする。
- (3) 検討会の運営業務に関しては、検討会メンバー候補の提案、選定、会議資料の作成・準備、会場手配・設営、会議運営に係る各種備品等の手配・支払い、委員への旅費・謝金の支払い、会議日程の調整・連絡、議事録の作成等を行う。
- (4) (2)での検討内容を踏まえ、解決すべき課題を時間軸に落とし込んだロードマップにするとともに、市場創造戦略を更新する。その際、上記目的に記載されている過年度のNEDO調査事業で策定したものを基にすること。

4. 調査期間

NEDOが指定する日から2023年3月31日まで

5. 報告書

提出期限：2023年3月31日

提出部数：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

6. 報告会等の開催

委託期間中に、NEDOに対し、中間報告を行うこと。（2023年1月末を目途）

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。